

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： ESOP-111

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
食道がん	mFOLFOX6	14日間	規定なし	☒ 進行/再発 ☐ 術後補助化学療法 ☐ 術前補助化学療法 ☐ 放射線併用化学療法 ☐ その他	中	Cancer Chemother Pharmacol 71: 905-11, 2013

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート アロキシ 生理食塩液	6.6mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分	↓													
②	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
③	エルプラット* 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	120分	↓													
④	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓													
⑤	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	→													
	*②と③は同時に2時間かけて投与																	

<注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ オキサリプラチンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ 相互作用：フェニトイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓ 過敏症（L-OHP）：7-8コース前後で頻度上昇、症状は呼吸苦、かゆみ、発赤など
- ✓ 末梢神経障害（L-OHP）：急性（寒冷刺激で誘発）と慢性（知覚異常を伴う機能障害、総投与量850mg/m²より頻度上昇）
- ✓